

(15)消防：消防体制の維持・充実

村が考える住民の皆さまの幸せのかたち

「常設消防に加えて消防団が機能している」

施策の目的

地域消防力の確保とともに企業の消防意識の高揚を図ることにより、地域の消防力が高く、住民相互の協力体制が構築されている村を目指します。

現状を踏まえた課題

- ・消防団員のライフスタイルの変化等により、団員の確保や訓練への参加が困難な地区が見受けられることから、消防団の再編や女性消防団員の確保による対応力の維持・強化が求められています。
- ・防火教室の実施により、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の消防意識を高める必要があります。
- ・消防水利施設の配置の見直しを含め、効率的な管理が必要となっています。

▶取り組みの体系

【消防】 消防体制の維持・ 充実	海部南部消防署の機能強化
	地域消防力の確保
	消防施設の維持・整備

主な取り組み

① 海部南部消防署の機能強化

老朽化している海部南部消防署の建て替えに着手し、弥富市と共同して海部南部消防署の機能強化に向けた取り組みを進めます。

② 地域消防力の確保

火災の予防をはじめ、初期段階における住民自らの消防力の維持・向上を図るため、消防団の維持に努めるとともに女性消防団員の確保に向けて取り組みます。

③ 消防施設の維持・整備

消防署との連絡・調整により、消火栓の問題箇所を把握するとともに、適切かつ効率的な水利の確保を進めるなど、消防施設の適切な維持管理に努めます。

計画指標	基準値 (令和 3 (2021)年度)	目標値 (令和 9 (2027)年度)
① 海部南部消防署の機能強化 ・ 令和 3 (2021) 年度に運営している海部南部消防署を維持継続し、施設の更新を図ります。	継続	施設更新
② 消防団員数 ・ 令和 3 (2021) 年度の実績 (139 人) を維持します。	139 人	現状維持
③ 消防署との連携による消火栓の確保 ・ 令和 3 (2021) 年度に実施している連携を継続します。	継続	継続

住民・行政の協働に向けて

- ▶**行政**：地域における消防力の強化とともに、啓発に取り組みます。
- ▶**住民**：地域における防火啓発に積極的に取り組み、支え合いの意識を育みます。